

富里市における「とみさとエネルギー」 による取組について

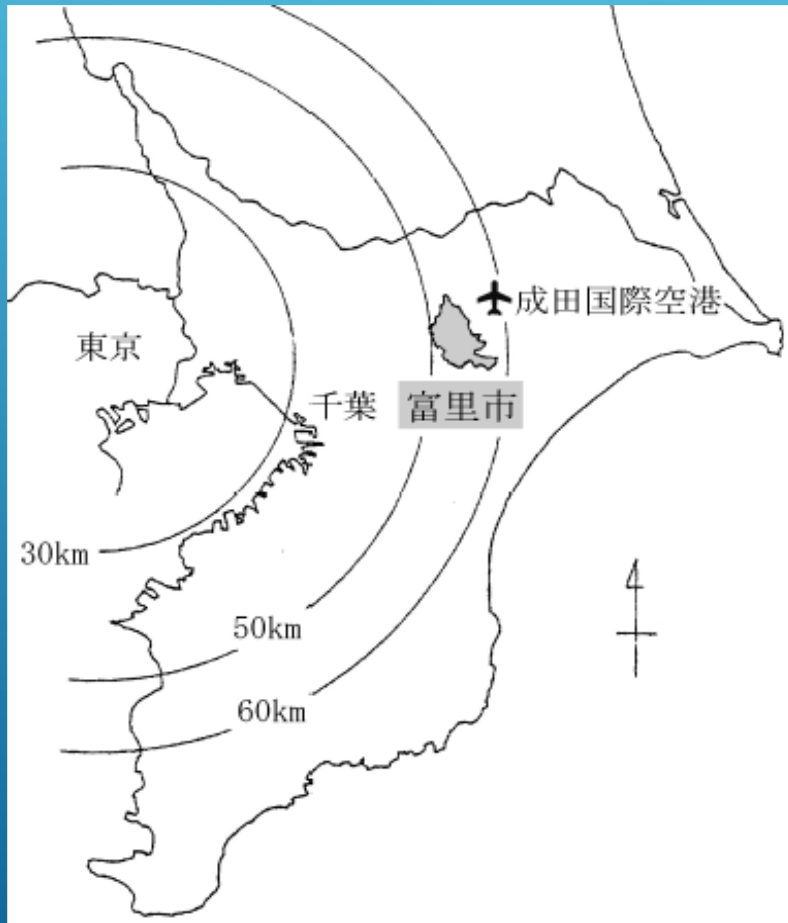
とみさとエネルギー



千葉県 富里市
企画財政部 経営戦略課



1 富里市の概要



本市は、千葉県の北総台地の中央に位置し、東京都心から東に50～60km圏、県都千葉市からは東に20km圏に位置し、東西10km、南北11km、面積53.88平方キロメートルを有している。

地勢は南北に分かれ、標高は約40～50mの台地で、根本名川・高崎川などの源となっており、肥沃な農地や自然環境の中で、首都圏近郊の優良な農業地域として発展してきた。

また、市の東側約4kmには日本の空の玄関口である成田空港があり、成田都市圏における住宅地の受入れや産業の拡大を図るべき地域として大きな可能性とポテンシャルを有した地域として期待されている。

富里市の沿革

③富里市の沿革

江戸時代

馬の放牧が行われていた広大な山林原野が広がっていた

明治初期

広大な牧の開拓事業が始まる（多くの開拓者が入植）

明治22年

13の村が連合して「十三の里」から「富里村」が誕生した

大正元年

末廣農場開場

昭和8年

富里で「すいか」の栽培が始まる

昭和11年

皇室へ「富里すいか」を献上（以降すいかの産地としての知名度が向上）

昭和17年

下総牧場が「下総御料牧場」に改められ、馬の繁殖事業が盛んになる

昭和46年

東京方面と成田空港を結ぶ東関東自動車道が富里ICまで開通

昭和53年

新東京国際空港（成田国際空港）が開港

昭和60年

町制施行で「富里町」へ

人口推移（昭和41年 1万2千人⇒昭和61年 3万6千人） **20年間でおよそ3倍！！**

平成14年

平成12年国勢調査で人口が5万人を超える⇒市制施行で「富里市」が誕生！

令和4年

市制施行20周年



富里市ってどんなところ？

①すいかの名産地

昭和8年から「すいか」の栽培が始まり、昭和11年には「富里すいか」が皇室に献上されたことで、知名度が全国区へと広がりました。

すいかの祭典

「富里市すいかまつり」

富里すいかの最盛期である6月の中旬に行われる「すいかまつり」です。

すいかの早食い競争や、すいかの種飛ばしなど、楽しい催しが沢山！

すいかの試食や、すいか農家さんが自慢のすいかを持ち寄り行われる品評会（共進会）も行われ盛り上がります。



甘い果汁で喉をうるおす

「富里スイカロードレース大会」

毎年1万人以上が、全国各地から参加する名物ロードレースです。

給水所ならぬ「給スイカ所」で水分補給！

富里の旬のすいかを味わいながら完走を目指します。



大きく実ったスイカを収穫

「富里スイカオーナー制度」

富里スイカオーナー制度は、全国でも珍しい「富里すいかのオーナーになれる制度」です。

すいかの苗を選び、大きく育ったすいかを2玉収穫することができます。



富里市ってどんなところ？

②全国有数の収穫量を誇る「にんじん」

冷たい風が鮮やかな朱色の実を引き締める11月ごろ「富りにんじん」は収穫の最盛期を迎えます。

北総台地の豊かな土壌で、寒暖の差を乗り越えたにんじんは、薫り高く、甘みが強く育ちます。

市と包括連携協定を締結している「日本大学芸術学部」と魅力発信ポスターを作成し、PRしています。



毎年11月に開催される にんじんウォーク

収穫を目前にした、にんじん畑を背景に楽しく歩いて健康づくり！！
自然に触れながら、新たな魅力を発見しよう！



富里市ってどんなところ？

③競走馬のふるさと

富里には江戸時代、徳川幕府直轄の牧がありました。明治維新を経て、大久保利通卿により日本で最初の牧羊場（下総牧羊場）が開設され、昭和17年に「下総御料牧場」と改称した後は、イギリスから種牡馬が輸入され、日本ダービーなどのタイトルを獲得した優駿を数多く輩出しました。

現在も市内には10数件の牧場・乗馬クラブが点在しているほか、「競走馬のふるさと案内所」には競走馬に関する資料が多数所蔵されています。



富里市ってどんなところ？

④旧岩崎家末廣別邸と末廣農場

【旧岩崎家末廣別邸】

富里市で初の国登録有形文化財になった「旧岩崎家末廣別邸」の主屋・東屋・石蔵の総称です。岩崎別邸は、大正時代末から昭和初期にかけて畜産界の改良進捗を図るための模範的実験農場であった「末廣農場」の中に建てられ、三菱の3代目社長であった「岩崎久彌氏」が晩年を過ごした邸宅になり、歴史的価値の非常に高い建築物になります。



【観光・交流拠点施設 末廣農場】

富里市ではじめての観光・交流拠点施設「末廣農場」が令和4年6月5日にオープンしました。富里に来たら最初に訪れる、富里市の農の歴史やかつての末廣農場の歴史を伝え、そして富里の今を味わえる拠点として、市民の日常的な交流の場、着地型観光の窓口となり、市内の観光につなげていきます。

2 富里市における電力削減に向けた官民連携事業

少子高齢化の進行

- 市税収入の減収
- 医療や介護などの社会保障経費の増加

施設の老朽化

- 道路、上下水道などの維持・更新費用の増大

施設整備等

- 市債（借金）の返済

富里市を取り巻くさまざまな課題を抱える中、
電気料金が大きな財政負担となっている。



限りある財源の中で事業を実施
「行政運営」から「**行政経営**」の視点へ意識改革

企画・提案の概要

「公共施設の電気料金削減に向けた官民連携事業」について、富里市の基本的な方向性に即しつつ、富里モデルとして有効な民間事業者からの企画・提案を公募し、民間事業者のノウハウを活かした新たなまちづくりに取り組む。

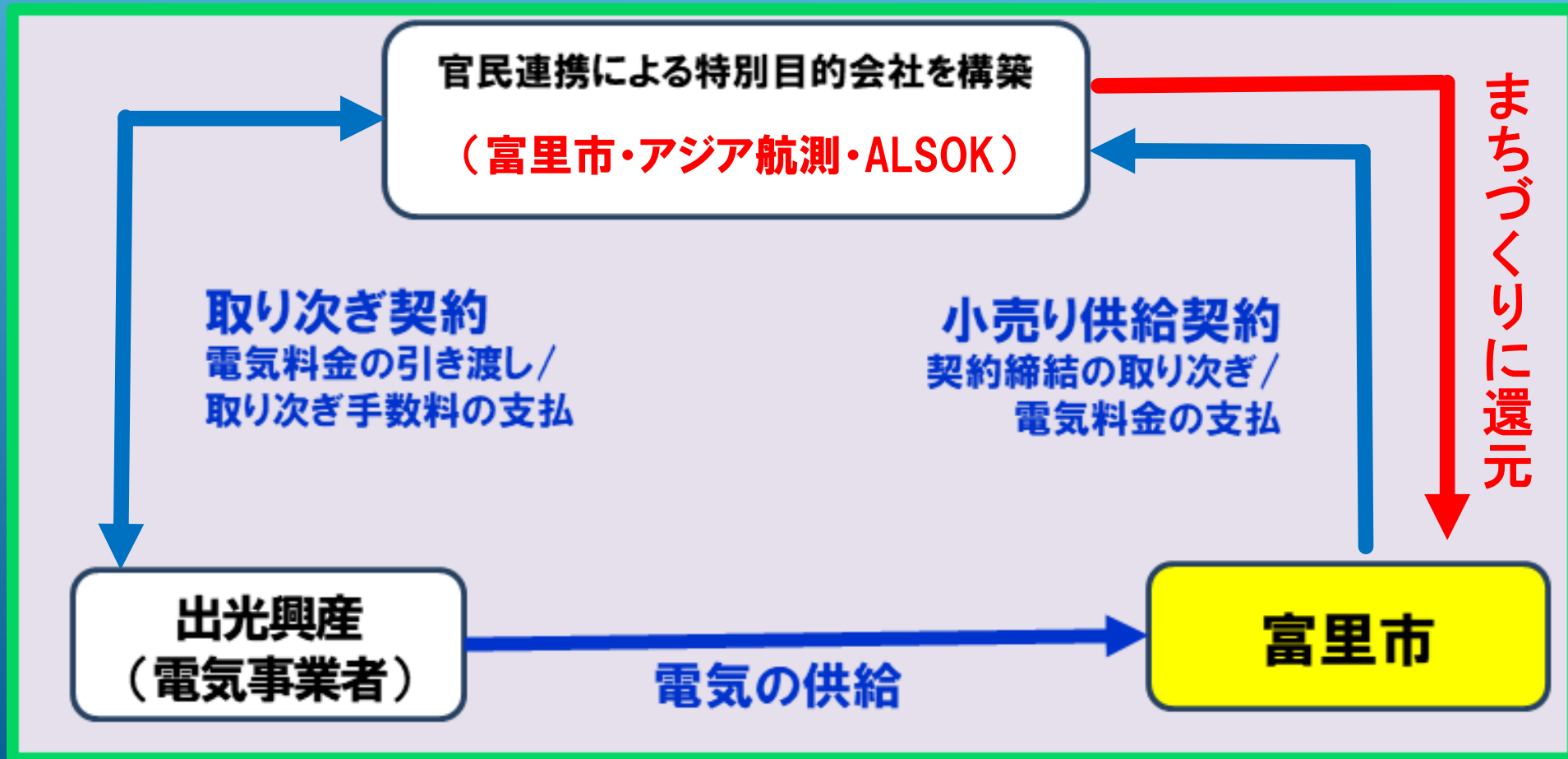
富里市が求める主な提案コンセプト

- ① 従来の電気料金より安いこと
- ② 得られた利益をまちづくりに有効活用すること
- ③ 運営リスクが低いこと
- ④ 富里市の自治体経営への貢献を明確にすること

【取り次ぎモデルによる事業提案】

アジア航測(株)、出光興産(株)、総合警備保障(株)の3社による共同提案が提出された。

電力事業によるリスクを限りなく最小限に抑え、長期継続契約による安定した供給から収益を産出し、官民連携により民間力を最大限に活用できる仕組みを構築（組織の運営はアウトソーシング）。



会社設立及び運用までの流れ

日時	項目	内容
令和2年7月22日	公募開始	公共施設の電気料金削減に向けた官民連携事業を公募
令和2年8月18日	プレゼンテーション	公募者によるプレゼンテーション実施
令和2年8月19日	審査結果通知	選定委員会にて審査
令和2年10月8日	官民連携事業の取組に関する協定書	
令和3年1月18日	出資者間協定	
令和3年1月29日	会社設立	合同会社とみさとエナジーを設立

出資者（富里市・アジア航測(株)・総合警備保障(株)）及び電力供給事業者と電力事業についての協議を重ね、令和3年4月1日より**運用開始**しました。

合同会社とみさとエナジー 【会社概要】

項目	内容																		
商号	合同会社とみさとエナジー																		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市公共施設への電力小売を民間収益事業と位置付け、富里市は出光興産株式会社から電力を調達する。 ・市、アジア航測(株)及び総合警備保障(株)(ALSOK)の3者で、官民連携基盤となる特別目的会社を設立。 ・特別目的会社は出光興産株式会社の取り次ぎ業者として電気料金決済業務の一元化を行いつつ、収益を蓄積する。 ・蓄積された資金の用途については出資者間で協議を行い、「富里市総合計画」に示す将来像実現のための「まちづくり事業」へ還元する。 																		
社員及び職務執行者	<table border="0"> <tr> <td>代表社員</td> <td>業務執行社員</td> <td>富里市</td> <td>職務執行者</td> <td>企画財政部長</td> <td>鈴木 隆次</td> </tr> <tr> <td>業務執行社員</td> <td>アジア航測株式会社</td> <td></td> <td>職務執行者</td> <td>PPP/PFI推進室長</td> <td>高野 裕司</td> </tr> <tr> <td>業務執行社員</td> <td>総合警備保障株式会社</td> <td></td> <td>職務執行者</td> <td>成田支社長</td> <td>川島健太郎</td> </tr> </table>	代表社員	業務執行社員	富里市	職務執行者	企画財政部長	鈴木 隆次	業務執行社員	アジア航測株式会社		職務執行者	PPP/PFI推進室長	高野 裕司	業務執行社員	総合警備保障株式会社		職務執行者	成田支社長	川島健太郎
代表社員	業務執行社員	富里市	職務執行者	企画財政部長	鈴木 隆次														
業務執行社員	アジア航測株式会社		職務執行者	PPP/PFI推進室長	高野 裕司														
業務執行社員	総合警備保障株式会社		職務執行者	成田支社長	川島健太郎														
出資比率	富里市 500,000円 (3分の1) アジア航測株式会社 500,000円 (3分の1) 総合警備保障株式会社 500,000円 (3分の1)																		
意思決定	社員総会																		
存続期間	5年間																		
設立日	令和3年1月29日																		

【富里市における高圧電気施設】

市役所、小中学校、公民館、図書館など・・・計22施設

【富里市における低圧電気施設】

共同利用施設、ふれあいセンター、運動場など・・・計35施設



上記57施設への電力供給事業を実施したことで次の効果が得られました。

①電気料金の削減効果

これまでも、一般競争入札により電気料金削減に取り組んでいた。

財政的圧力により更なる効果的な取組が求められた。

「とみさとエナジー」の仕組みで、さらに安価で安定した電力供給事業を開始

しかし・・・



1. 天然ガス（LNG）と石炭の価格高騰
（燃料費調整単価の大幅な上昇）
2. 国内の電力供給力不足
3. 再エネ賦課金の値上げ

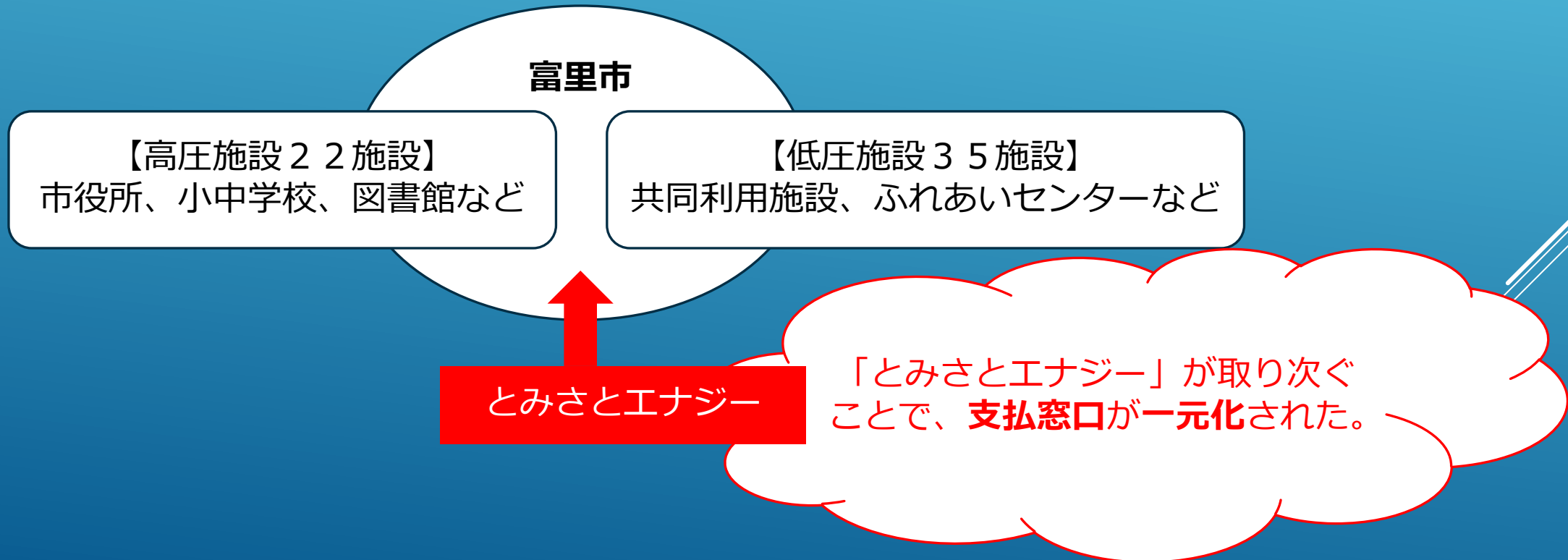


大幅な電気料金の値上がり！

これらの影響から、前年度対比では電気料金の削減は図られなかった。
しかし、通常どおりの入札を実施した場合には、単価上昇の煽りを受けること、
最悪は入札不調となり最終保障供給料金での契約となる可能性もあることを考えると、
「とみさとエナジー」による取組を実施したことで、これ等の**危機を回避**できたと言えます。

② 予算及び支払い業務の一元化

今までの公共施設の電気料金については、施設担当課において予算計上し、毎月の支払業務を施設ごとに行っていた。



③収益を「まちづくり」へ還元

電力事業で得た収益をもとに、「まちづくり」へ還元する事業を実施します。

防災関連事業

特産品関連事業

IT・外資関連事業

市民生活に直結
する事業

**3者の協議で還元事業を
何にするか検討**

事業初年度ということもあり、
「市民にわかりやすい還元事業」
を検討した結果、**市民からの要望
が多い生活道路の管理サービス**を
実施することとなった。

道路管理サービス（とみさとパッケージ）を選定した背景

富里市は成田空港と共に発展してきた「まち」であり、空港開港にあわせて、市内に住宅団地が造成されてきたが、開発から40年以上が経過し、団地内道路の経年劣化も増してきた。

限られた職員数で、効率的にパトロールや簡易補修に対応するには限界がある。

規模の小さい「市」であり、財政的余裕もなく、道路補修は交通量の多い幹線道路を優先せざるを得ない状況。

市民にとっては、家の前の道路として身近な問題であり、問い合わせも非常に多い案件である。

道路パトロール、簡易補修、路面性状調査、舗装修繕工事までをパッケージにした「道路管理サービス」の実証実験を実施することとした。

道路管理サービスの概要（とみさとパッケージ）

▶ **パトロール**
 (指定した団地内)
 道路の損傷や変状、落下物などを発見し、交通に障害が無いよう対応する。
 ▶ **簡易補修**
 道路の損傷や変状、落下物などを発見し、交通に障害が無いよう対応する。

Always Security OK
ALSO

▶ **路面状況調査**
 (路面劣化が進んでいる団地)
 車両にスマートフォン及び車載ビデオカメラを設置、道路のモニタリングを実施し、**道路の損傷を分析**

 **アジア航測株式会社**

市内土木事業者

全体計画/
 収集データの整理 ↓

**とみさとエネルギー
 道路管理サービス**

工事発注 ↑

▶ **異常箇所の
 早期発見・対応**

 **富里市**
 Tomisato City
**道路管理者
 へ報告**

 **アジア航測株式会社**

▶ **分析を基に
 【舗装修繕計画を策定】**

▶ **道路修繕**
 計画を基に **【優先順位の高い箇所】**
 から道路修繕を実施

道路のモニタリングと
 パトロールを委託 ↓

サービス提供 ↓

委託 ↑

 **ALSO**

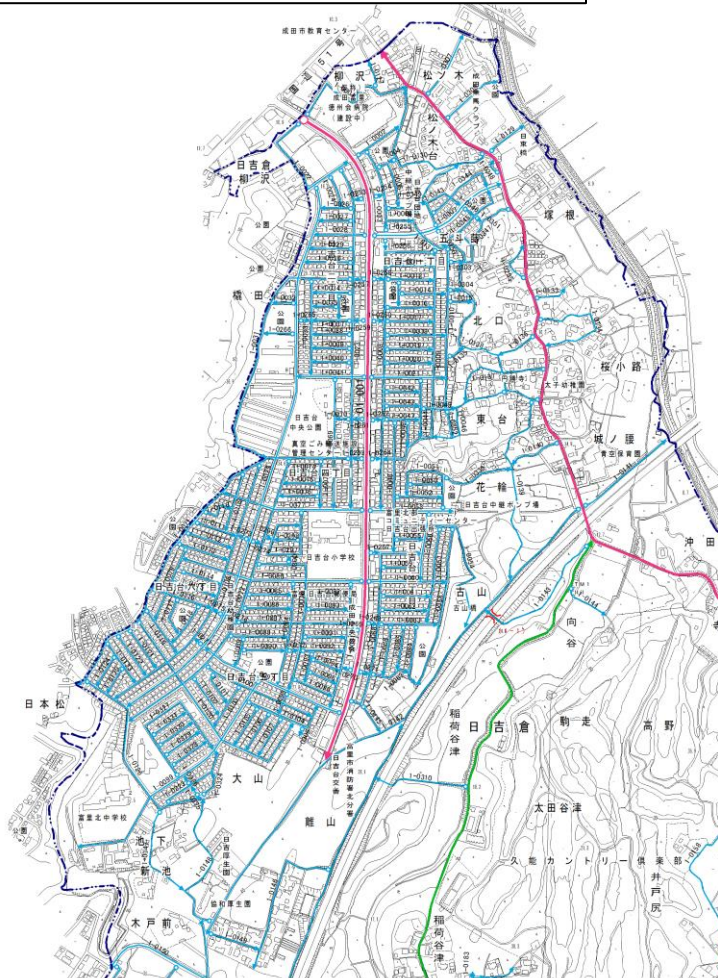
 **富里市**
 Tomisato City

●団地内道路のパトロール及び簡易補修業務 (1回/月)

対象路線をパトロールし、ポットホールを発見した場合は、簡易補修として常温合材にて穴埋めを実施する。



パトロール対象路線図



市内の全団地を対象に、パトロール及び小規模な簡易補修を行い、道路の走行に危険な状況が無いかを点検しました。
令和4年2月から全2回実施しており、令和4年度も引き続き実施します



●舗装の劣化が激しい箇所を路面状況調査 (日吉台4丁目、南山団地、東立沢団地)



ひび割れ率結果



IRI結果

特に劣化の激しい箇所を市で選定し、専用の測定器を掲載した車両を使って、路面性状調査（ひび割れ率、IRI、わだち掘れ）を実施しました。

●路面状況調査等の結果により舗装修繕工事箇所を決定
⇒令和3年度実施箇所は「南山団地」

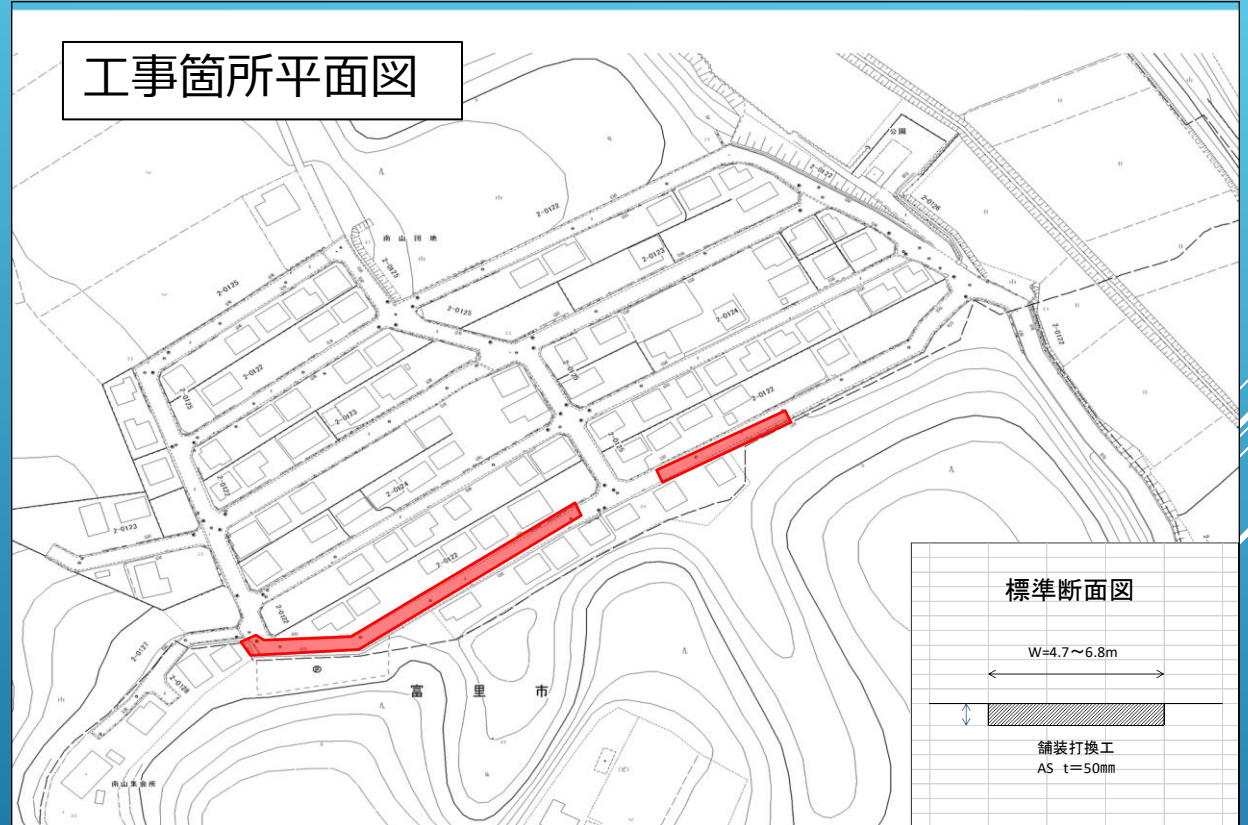
施工前



施工後



工事箇所平面図



路面状況調査の結果及び現場状況などを総合的に勘案し、本年度の工事箇所を選定し、年度内に施工しました。

「とみさとエナジー」による今後の取組は・・・

- 令和4年度も引き続き電力取次事業は実施されておりますが、燃料費高騰などの影響による電力市場の動向を注視しながら継続していきます。
- 道路の維持管理作業については、人員が減少している地方自治体においても喫緊の課題となっている案件だと思われるので、他市町村への展開も含め道路管理サービスの実証実験を継続していきたいと思っております。
- 還元事業は道路管理サービスに限らず、新たな取組についても検討していきます。

ご清聴ありがとうございました。

とみさとエネルギー



千葉県 富里市
企画財政部 経営戦略課